

2025年度 事業報告書

自 2025年 1月 1日

至 2025年12月31日

事業内容

1. トーナメント事業

本年度、トーナメント事業は、以下のように実施した。

(1) トーナメント事業

① ツアートーナメント25試合

トーナメント名	開催日	開催地
東建ホームメイトカップ	04/10～04/13	三重県
前澤杯 MAEZAWA CUP	04/24～04/27	千葉県
中日クラウンズ	05/01～05/04	愛知県
関西オープンゴルフ選手権競技	05/15～05/18	滋賀県
日本プロゴルフ選手権大会	05/22～05/25	岐阜県
～全英への道～ミズノオープン	05/29～06/01	岡山県
BMW 日本ゴルフツアー選手権 森ビルカップ	06/05～06/08	茨城県
ハナ銀行 インビテーションショナル	06/12～06/15	韓国
JAPAN PLAYERS CHAMPIONSHIP by サトウ食品	06/26～06/29	栃木県
リシャール・ミル チャリティトーナメント	07/31～08/03	石川県
ISPS HANDA 夏に爆発どれだけバティ取れるんだトーナメント	08/14～08/17	北海道
ISPS HANDA 夏の決戦・誰が一番強いんだトーナメント	08/21～08/24	北海道
Sansan KBC オーガスタゴルフトーナメント	08/28～08/31	福岡県
ロピアフジサンケイクラシック	09/04～09/07	山梨県
Shinhan Donghae Open	09/11～09/14	韓国
ANA オープンゴルフトーナメント	09/18～09/21	北海道
パナソニックオープンゴルフチャンピオンシップ	09/25～09/28	大阪府
バンテリン東海クラシック	10/02～10/05	愛知県
日本オープンゴルフ選手権	10/16～10/19	栃木県
フォーティネット プレーヤーズ カップ	10/30～11/02	千葉県
ACN チャンピオンシップゴルフトーナメント	11/06～11/09	兵庫県
三井住友 VISA 太平洋マスターズ	11/13～11/16	静岡県
ダンロップフェニックストーナメント	11/20～11/23	宮崎県

カシオワールドオープンゴルフトーナメント	11/27～11/30	高知県
ゴルフ日本シリーズ JT カップ	12/04～12/07	東京都

② ACN ツアー（チャレンジトーナメント） 13 試合

トーナメント名	開催日	開催地
Novil Cup	04/02～04/04	徳島県
i Golf Shaper Challenge in 筑紫ヶ丘	04/23～04/25	福岡県
JAPAN PLAYERS CHAMPIONSHIP CHALLENGE in FUKUI	05/07～05/09	福井県
太平洋クラブチャレンジトーナメント	05/28～05/30	埼玉県
LANDIC CHALLENGE 12	06/11～06/13	福岡県
ジャパングリエイトチャレンジ in 福岡雷山	06/18～06/20	福岡県
南秋田カントリークラブ みちのくチャレンジトーナメント	07/02～07/04	秋田県
住地ゴルフチャレンジトーナメント	08/06～08/08	栃木県
ダンロップフェニックストーナメントチャレンジ in ふくしま	08/28～08/30	福島県
ケーダッシュセカンドチャレンジカップ in 茨城	09/10～09/12	茨城県
石川遼 everyone PROJECT Challenge	10/01～10/03	栃木県
エリートグリップチャレンジ	10/08～10/10	兵庫県
ディライトワークス JGTO ファイナル	10/22～10/24	茨城県

・YouTube での生中継を全試合実施

③ コースセッティングアドバイザーの意見を反映した JGTO 競技委員による戦略性に富んだコースセッティングの実施

④ 新規ツアー及びチャレンジトーナメントの開拓

(2) トーナメント関連事業

① ドーピング検査（1 試合）

② ジャパンゴルフツアー表彰式（12/08：ANA インターコンチネンタルホテル東京）

(3) 海外事業の展開

① オフィシャルワールドゴルフランキング会議への出席

（マスターズ会場、全英オープン会場、及びオンライン会議）

② 4 大メジャー、国際大会への選手及び競技委員の派遣

③ 海外主要ツアーとのミーティング、連携強化

2. ジュニア育成事業

本年度、ジュニア育成事業は以下のように実施した。

- ① スナッグゴルフによる小学生へのゴルフ普及活動
 - ・ 18イベント 参加小学生延べ903名
- ② スナッグゴルフ地区予選及び全国大会

大会名	開催日	開催地
スナッグゴルフ対抗戦 JGT0 カップ全国大会 in 西郷村	07/19	福島県
スナッグゴルフ対抗戦 JGT0 カップ全国大会 in 三木市	11/29	兵庫県

- ・ 西郷村（東日本大会） 23校 120名出場
都道府県予選会 12地区 380名参加
- ・ 三木市（西日本大会） 24校 129名出場
都道府県予選会 16地区 532名参加

- ③ ジュニアゴルフ大会への支援活動
 - ・ 日本高等学校・中学校ゴルフ選手権（春・夏）

3. スコアリング事業

本年度、スコアリング事業は以下のように実施した。

- ① トーナメント会場に公式記録員を派遣し、公式記録を作成
- ② ホームページ・モバイルサイトで、一般閲覧者にリアルタイムスコア速報等の迅速かつ正確な情報発信と選手データ等、情報提供の強化

4. 広報事業

本年度、広報事業は以下のように実施した。

- ① ライブ放送、BS、CS、インターネット中継の推進
- ② ジャパンゴルフツアーオフィシャルガイドブックの発行
- ③ 英語版ホームページによる海外への情報発信の強化と広告収入の増加
- ④ インスタグラム、X等、SNS を活用した情報発信の強化
- ⑤ ファンを増やすための施策

5. チャリティ事業

本年度、チャリティ事業は以下のように実施した。

- ① Hitachi 3 Tours Championship

大会名	開催日	開催地
Hitachi 3 Tours Championship	12/14	千葉県

- ② PGM×ACCORDIA チャリティゴルフ

大会名	開催日	開催地
PGM×ACCORDIA チャリティゴルフ	3/01	沖縄県

6. クオリファイングトーナメント事業

本年度、クオリファイングトーナメント事業は、以下のように実施した。

① ファーストクオリファイングトーナメント（7会場 808名出場）

会場名	開催日	開催地
太平洋クラブ 佐野ヒルクレストコース	08/26～08/29	栃木県
富岡倶楽部	09/02～09/05	群馬県
奈良柳生カントリークラブ	09/02～09/05	奈良県
小野東洋ゴルフ倶楽部	09/09～09/12	兵庫県
太平洋クラブ 白河リゾート	09/30～10/03	福島県
グリーンパーク大山ゴルフ倶楽部	09/30～10/03	鳥取県
ロックヒルゴルフクラブ レイクコース	10/07～10/10	茨城県

② セカンドクオリファイングトーナメント（4会場 471名出場）

会場名	開催日	開催地
ホウライカントリー倶楽部	10/28～10/31	栃木県
太平洋クラブ 益子PGA コース	10/28～10/31	栃木県
杉ノ郷カントリークラブ	11/11～11/14	栃木県
くまもと中央カントリークラブ	11/11～11/14	熊本県

③ サードクオリファイングトーナメント（3会場 282名出場）

会場名	開催日	開催地
静ヒルズカントリークラブ	12/02～12/05	茨城県
Jクラシックゴルフクラブ	12/02～12/05	徳島県
下関ゴールデンゴルフクラブ	12/02～12/5	山口県

④ ファイナルクオリファイングトーナメント（1会場 91名出場）

会場名	開催日	開催地
千葉夷隅ゴルフクラブ	12/09～12/12	千葉県

7. ライツ事業

本年度、ライツ事業は以下のように実施した。

- ① 選手の肖像権・パブリシティ権等の知的財産権の保護・管理・運用
- ② デジタル・メディアに関する権利についての研究と適切な運用
- ③ JGTO images の拡大、充実
- ④ JGTO images を使用した JGTO Pro Shop で選手写真を活用した商品を販売

8. コンプライアンス

本年度、コンプライアンスに関しては以下のように実施した。

- ① 反社会的勢力対策の普及啓発活動
- ② 選手に対するコンプライアンス・セミナーの実施によるコンプライアンス意識強化
 - ・QT ガイダンス 12/13：かずさアカデミアホール（千葉県）
- ③ スポーツ団体ガバナンスコードの施行を踏まえた、組織としてのガバナンスの強化
- ④ 危機管理に卓越した弁護士との顧問契約による迅速かつ的確な危機対応
- ⑤ 監査法人との契約による経理チェックの強化

9. その他の事業

本年度、その他の事業は以下のように実施した。

- ① 15団体の連携によるゴルフサミット会議とゴルフフェアへの参加
- ② 日本ゴルフ殿堂の支援活動
- ③ その他ゴルフ関連団体との協力支援
- ④ ジャパンゴルフツアー選手会とのリレーション強化
- ⑤ NSSK（日本産業推進機構）との連携を目指した各種打合せの実施

上記の事業報告に関して、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定されている附属明細書により、その内容を補足する重要な事項はありませんので、附属明細書は作成しておりません。

以上